

国立音楽大学

入学者選抜課題曲概要

2027

- | | |
|----------------------------|----------|
| ・ 総合型選抜, 一般選抜 (A 日程) | p. 2~27 |
| ・ 特別給費奨学生総合型選抜 | p. 28~32 |

*本概要に記載の事項は変更になることもありますので、ご注意ください。本概要と募集要項が異なる場合、募集要項が優先されます。

2027年度募集要項は7月中旬から配布予定です。

*一般選抜 (B 日程) については、試験科目や課題曲が異なります。募集要項でご確認ください。

総合型選抜（A日程・B日程・C日程）

1. 出願資格

以下の(1)～(5)までの要件をすべて満たす者。

(1) 次のア～ウのいずれかに該当すること。

ア. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。

イ. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年3月修了見込みの者。

ウ. 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(※)。

(2) 志望理由や入学後の学修計画が明確で、第1志望として本学での勉学を強く希望すること。(専願)

(3) 本学の学習環境を積極的に活用して、入学後の目標や学修計画を実現する十分な意欲と能力を有すること。

(4) 音楽活動に積極的に取り組み、その成果を自己評価して、その内容を伝えられること。

(5) 入学内定後から入学までの期間に、本学が指定する課題等に積極的に取り組めること。

(必要に応じて、本学が実施する冬期受験準備講習会の指定科目を受講していただく場合があります)

※ 総合型選抜（B日程）に限り、必要条件を満たす方は外国人留学生として出願することができます。詳細は、募集要項で確認してください。

2. 募集学科

全学科・専修（専攻） ※ただし、音楽デザイン専修はB日程のみの募集。

※募集人員は演奏・創作学科50名程度、音楽文化教育学科30名程度。

3. 選考日程

■総合型選抜（A日程）

出願期間：2026年9月1日（火）～9月4日（金）[消印有効]

試験日：2026年9月26日（土）～9月27日（日）

合格発表：2026年11月2日（月）Web発表+発送

■総合型選抜（B日程）

出願期間：2026年11月1日（日）～11月6日（金）[消印有効]

試験日：2026年11月28日（土）～11月29日（日）

合格発表：2026年12月4日（金）Web発表+発送

■総合型選抜（C日程）

出願期間：2026年12月3日（木）～12月7日（月）[消印有効]

試験日：2026年12月27日（日）

合格発表：2027年1月8日（金）Web発表+発送

4. 入学検定料（予定）

43,000円 *入学検定料の他に別途手数料が必要となります。

5. 試験科目（対面方式のみ）

志望学科	専修（専攻）	科目
演奏・創作	声楽、鍵盤楽器、弦管打楽器、ジャズ	演奏実技 面接 楽典
	作曲	作品または和声課題提出 和声または作曲課題 聴音 ピアノ新曲視奏 面接
	音楽デザイン	口述試験 楽典
音楽文化教育	音楽教育、幼児音楽教育	面接 声楽 器楽（ピアノ） 楽典
	音楽療法	面接 自由曲弾き歌いまたは無伴奏による歌唱 ピアノによる課題曲演奏
	音楽情報	プレゼンテーションまたはパフォーマンス 面接

●指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。

6. 必要書類

(1) 志願票 (2) 調査書 (3) 志望理由を含む入学後の学修計画書（1,000字程度）(4) これまでの音楽を含む学びや活動の報告書

※その他、専修（専攻）等によって別途書類が必要となります。

7. 演奏実技ほか専攻科目 試験内容

p.4以降を参照。

一般選抜 (A 日程)

1. 出願資格

以下の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および2027年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および2027年3月修了見込みの者。
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
 - 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および2027年3月31日までに修了見込みの者。
 - 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - 文部科学大臣の指定した者。
 - 文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および2027年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）。
 - 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者。

2. 募集学科

全学科・専修（専攻）

※入学定員は演奏・創作学科 260名、音楽文化教育学科 60名。

3. 選考日程

出願期間：2027年1月8日（金）～1月14日（木）[消印有効]

試験日：2027年2月15日（月）～2月17日（水）

合格発表：2027年2月19日（金）(Web発表+発送)

4. 入学検定料（予定）

第1志望のみの者 33,000円 第2志望併願者 50,000円

*入学検定料の他に別途手数料が必要となります。

第1志望 \ 第2志望	声楽 鍵盤楽器 弦管打楽器 ジャズ	作曲	音楽 デザイン	音楽教育	音楽療法	音楽情報	幼児音楽 教育
声楽/鍵盤楽器 弦管打楽器/ジャズ	×	○	○	○	○	○	○
作曲	○	△	×	○	×	×	○
音楽デザイン	○	×	△	○	○	○	○
音楽教育	○	○	○	△	○	○	○
音楽療法	○	×	○	○	△	○	○
音楽情報	○	×	○	○	○	△	○
幼児音楽教育	○	○	○	○	○	○	△

※○印は併願可。×印は併願不可。ただし、演奏・創作学科のピアノ、オルガンの併願は認めます。

5. 試験科目

※対面方式とオンライン方式の併用で実施します。出願時にいずれかの受験方式を選択していただきます。

志望学科	専修（専攻）	科目	
演奏・ 創作	声楽	専攻 コールユーブンゲン 器楽（ピアノ） 楽典	大学入学共通テスト (外国語・任意の1科目)
	ピアノ、オルガン	専攻 聴音 楽典	
	電子オルガン	専攻 新曲視唱 楽典	
	弦管打楽器	専攻 新曲視唱 楽典	
	ジャズ	専攻 新曲視唱 楽典	
	作曲	専攻 器楽（ピアノ） 新曲視唱	
	音楽デザイン	専攻 楽典	
音楽 文化 教育	音楽教育	声楽 器楽（ピアノ/電子オルガン） 新曲視唱 楽典	
	音楽療法	専攻（自由曲弾き歌いまたは無伴奏による歌唱、ピアノによる課題曲演奏を含む）	
	音楽情報	専攻 プレゼンテーションまたはパフォーマンス	
	幼児音楽教育	声楽 器楽（ピアノ/電子オルガン） 新曲視唱 楽典	

●外国語と任意の1科目について、大学入学共通テストの利用が必須となります。

外国語	任意の1科目
「英語（リスニングを含む）」、「ドイツ語」、「フランス語」より1科目を選択。	「国語（近代以降の文章のみ）」、「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」*、「数学I、数学A」、「数学I」、「数学II、数学B、数学C」、「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」*、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」、「情報I」より1科目を選択。ただし、*は各出題範囲の中から2つを選択解答。

●指定された課題曲以外の曲を演奏した場合は失格となりますので、くれぐれも注意してください。

6. 必要書類

- (1) 志願票 (2) 令和9年度大学入学共通テスト成績請求情報 (3) 調査書

※その他、専修（専攻）等および受験方式によって別途書類が必要となります。

7. 専攻科目 試験内容

p.4以降を参照。

※聴音、新曲視唱の詳細については、p.27を参照。

※楽典、外国語・任意の1科目の詳細については、募集要項で確認すること。

総合型選抜

専攻

A群より2曲とB群より2曲を選択し、その中から当日指定する曲を、各々1曲ずつ歌うこと。

A群

1.	Scarlatti, A.	Già il sole dal Gange 変ロ長調 変イ長調 へ長調
2.	Scarlatti, A.	Se tu della mia morte ト短調 へ短調 ホ短調 (2小節9拍目8分音符から)
3.	Scarlatti, A.	Son tutta duolo イ短調 ト短調 へ短調 (3小節目から)
4.	Händel, G.F.	Lascia ch'io pianga へ長調 ニ長調 ハ長調 (11小節4拍目から [35~38小節省略])
5.	Caldara, A. (全音版では作者不詳)	Sebben, crudele ホ短調 ニ短調 ハ短調
6.	Durante, F.	Vergin, tutto amor ニ短調 ハ短調 ロ短調 (4小節目から)
7.	Paisiello, G.	Nel cor più non mi sento ト長調 へ長調 変ホ長調 (4小節6拍目から)
8.	Bellini, V.	Vaga luna, che inargenti ハ長調 変イ長調 (3小節4拍目から)
9.	Bellini, V.	Ma rendi pur contento 変イ長調 変ト長調 変ホ長調 (4小節目から)
10.	Donaudy, S.	Vaghissima sembianza イ長調 へ長調
11.	Schubert, F.	An die Musik D547/op.88-4 ニ長調 ハ長調 変ロ長調
12.	Schumann, R.	Du bist wie eine Blume op.25-24 変イ長調 変ト長調 ホ長調
13.	Mendelssohn, F.	Auf Flügeln des Gesanges 変イ長調 ト長調 へ長調 (1番と3番)
14.	山田耕筰	かやの木山の (北原白秋 詩) ニ長調 ハ長調
15.	信時 潔	北秋の「沙羅」より (清水重道 詩) ニ長調 変ニ長調
16.	中田喜直	むこうむこう (三井ふたばこ 詩) へ長調 (2番まで)

声 楽

B 群

- | | |
|--|--|
| 17. Scarlatti, A. | Le violette
ロ長調 変ロ長調 変イ長調 (3小節目から) |
| 18. Scarlatti, A. | Sento nel core
ト短調 へ短調 ニ短調 |
| 19. Gasparini, F. | Caro laccio
へ長調 変ホ長調 変ニ長調 |
| 20. Gasparini, F. | Lasciar d'amarti
ト短調 へ短調 ニ短調 |
| 21. Bononcini, G. B. | Per la gloria d'adorarvi
ト長調 へ長調 変ホ長調 ニ長調 |
| 22. Cesti, M.A. | Intorno all'idol mio
へ短調 ホ短調 ニ短調 ハ短調 |
| 23. Pergolesi, G.B. | Nina
ト短調 ホ短調 ニ短調 |
| 24. Giordani, G.
(Giordani, T.) | Caro mio ben
へ長調 変ホ長調 ハ長調 (2小節3拍目から) |
| 25. Tosti, F. P. | Sogno
変ロ長調 変イ長調 変ト長調 |
| 26. Donaudy, S. | O del mio amato ben
変イ長調 へ長調 |
| 27. Beethoven, L. v. | Ich liebe dich WoO.123 (注参照)
ト長調 へ長調 |
| 28. Schumann, R. | Die Lotosblume op.25-7
へ長調 変ホ長調 変ニ長調 |
| 29. Brahms, J. | Dein blaues Auge op.59-8
変ホ長調 ニ長調 |
| 30. 瀧 廉太郎 | 荒城の月 (土井晩翠 詩, 山田耕筰 編曲)
ニ短調 ハ短調 (2番まで) |
| 31. 小松耕輔 | 母 (竹久夢二 詩)
変イ長調 へ長調 |
| 32. 信時 潔 | 行々子 「沙羅」より (清水重道 詩)
嬰へ長調 へ長調 ホ長調 |

注 意

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、後奏はカットする場合があります）。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

注 複数の作曲家によるIch liebe dich という同名異曲があります。作曲者（Beethoven, L.v.）を間違えないこと。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲（A群1～7, B群17～24）は、一般的な楽譜（パリプッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

一般選抜（A日程）

専攻

対面方式 A群より2曲とB群より2曲を選択し、その中から当日指定する曲を、各々1曲ずつ歌うこと。

オンライン方式 A群より2曲とB群より2曲を選択し、歌ったものを撮影して出願時に提出すること。

提出された動画について、A群より1曲とB群より1曲を審査する。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

A群

総合型選抜 1.～16.に同じ。 (p.4)

B群

総合型選抜 17.～32.に同じ。 (p.5)

対面方式

1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、後奏はカットする場合があります）。

2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。

3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。

4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。

5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。

2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は各自手配すること。

3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。

4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。

5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

コールユーブンゲン ※一般選抜（A日程）のみ課されます。

試験内容は**対面方式**・**オンライン方式**とも共通。

第1巻から当日指定された1曲を歌う。

プレス箇所は各自の自由とします。

オンライン方式はWeb会議サービス“Zoom”を用いて実施する。

第1巻（版の指定なし）を手元に用意すること。

（対面方式は、楽譜の持参は必要ありません）

器楽・ピアノ ※一般選抜（A日程）のみ課されます。

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

下記の1. 2. 3. 4.の中からいずれか1曲を選択し、演奏すること。

1. バッハ（Bach, J. S.）：2声のインヴェンションより

2. クレメンティ（Clementi, M.）：ソナチネ op.36より No.1からNo.6までの第1楽章

3. モーツァルト（Mozart, W. A.）：ソナタより 第1楽章

4. ベートーヴェン（Beethoven, L.v.）：ソナタより op.2 No.1からop.90までの第1楽章

繰り返しは省きます。

暗譜で演奏すること。

作曲専修、音楽教育専修、音楽療法専修、幼児音楽教育専攻を第2志望とする場合、ピアノの課題曲には1.のバッハ、2.のクレメンティが含まれていませんので注意してください。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲はp.27下の課題曲一覧を参照してください。

総合型選抜

下記の1.および2.を1. 2.の順に演奏すること。

1. a. または b. のいずれかを選択する。
- a. 下記 (1) と (2) の両方
- (1) バッハ (Bach, J. S.) : 平均律クラヴィーア曲集
第1巻, 第2巻より任意の1曲 (プレリュードとフーガ)
- (2) ショパン (Chopin, F.) : エチュード op.10, op.25より任意の1曲

下記の2曲を除く

op.10 No.6 変ホ短調 op.25 No.7 嬰ハ短調

- b. ショパン (Chopin, F.) : エチュード op.10, op.25より任意の2曲

下記の2曲を除く

op.10 No.6 変ホ短調 op.25 No.7 嬰ハ短調

2. 自由曲 (5~10分程度)

下記の作曲家の作品から任意の楽曲を選ぶ。

複数の作曲家, および複数の楽曲の組み合わせも可。楽章の抜粋も可とする。

ただし, ショパンはエチュードを除く。

ハイドゥン (Haydn, J.), モーツァルト (Mozart, W. A.), ベートーヴェン (Beethoven, L.v.),
シューベルト (Schubert, F.), メンデルスゾーン (Mendelssohn, F.), ショパン (Chopin, F.),
シューマン (Schumann, R.), リスト (Liszt, F.), ブラームス (Brahms, J.), ドビュッシー (Debussy, C.),
ラヴェル (Ravel, M.), ラフマニノフ (Rachmaninoff, S.), プロコフィエフ (Prokofieff, S.), バルトーク (Bartók, B.)

繰り返しは省きます。ただし, Da Capoは自由とします。

すべて暗譜で演奏すること。

演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合があります。

一般選抜 (A日程)

対面方式 指定された課題をすべて通して演奏すること。

オンライン方式 指定された課題をすべて通して演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については, 募集要項を参照。

下記の1.および2.を1. 2.の順に演奏すること。

1. 総合型選抜に同じ。

2. 総合型選抜に同じ。

繰り返しは省きます。ただし, Da Capoは自由とします。

すべて暗譜で演奏すること。

演奏は時間の都合により曲の途中でカットする場合があります。

オルガン

総合型選抜

下記の1.と2.を演奏すること。

- ①パイプオルガンで受験する場合
バッハ (Bach, J. S.) またはブクステフーデ (Buxtehude, D.) のオルガン作品より任意の楽曲
- ②ピアノで受験する場合
音楽教育専修のピアノ課題曲
2. ピアノで演奏する曲 (パイプオルガンで受験する者もピアノで演奏すること)
バッハ (Bach, J.S.) 2声のインヴェンション, 3声のインヴェンション (シンフォニア) より任意の1曲, または平均律クラヴィーア曲集第1巻, 第2巻より任意の1曲 (フーガのみ) を選び, 演奏すること。

すべて楽譜を見てもよい。

一般選抜 (A日程)

対面方式 指定された課題をすべて通して演奏すること。

オンライン方式 指定された課題をすべて通して演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

下記の1.と2.を演奏すること。

1. 総合型選抜に同じ。
2. 総合型選抜に同じ。

すべて楽譜を見てもよい。

電子オルガン

総合型選抜

1. 楽曲演奏 (電子オルガンによる)
次の2曲を演奏すること (下記「楽曲演奏の諸注意」参照)。
 1. 課題曲
『KCM電子オルガン曲集』 (国立音楽大学出版) の下記の4曲の中から1曲を選択すること。
 - Dvořák SLAVONIC DANCES op.72 No.2
 - Beethoven Overture “EGMONT” op.84
 - Beethoven SONATE C Dur op.2 No.3
 - Haydn Symphony No.92 “OXFORD”
 2. 自由曲 (5~8分程度)
自作, 他作は問わない。ただし, 編曲は自編によるもの。
2. 即興演奏 (電子オルガンによる)
A 16小節程度の新曲のメロディーを使って1曲にまとめる。
B 2~3小節のモチーフをもとに創作し, 1曲にまとめる。
(予見時間はA, Bあわせて15分。Aはコードネーム無し)

楽曲演奏の諸注意

- 演奏順序は任意。
- 繰り返しは省きます。
- 暗譜で演奏すること。

- ◆課題曲の曲集は、宮地楽器国立音楽大学店 (042-537-8200直通) で取り扱っています。(¥2,000税込)
- ◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してきてください。
なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。
- ◆試験に使用する機種は次のとおりです。
ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C

一般選抜（A日程）

対面方式

指定された課題を演奏・実施すること。

オンライン方式

楽曲演奏：指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

即興演奏：当日提示される即興問題をもとに、制限時間40分間の中で予見（A，Bあわせて15分），演奏，撮影し，動画を提出すること（詳細は実施要項で確認すること。動画の撮影・提出方法については，募集要項を参照）。

和声：試験問題（PDF）を試験開始時間にメール配信する。試験時間終了後，直ちに答案を撮影し，画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに，答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること。（郵送の期日等は実施要項参照のこと）

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は，減点のうえ受理する）。

なお，解答用紙（五線紙）をあらかじめ志願者へ郵送するほか，試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

1. 楽曲演奏（電子オルガンによる）

次の2曲を演奏すること（下記「楽曲演奏の諸注意」参照）。

1. 課題曲

『KCM電子オルガン曲集』（国立音楽大学出版）の下記の4曲の中から1曲を選択すること。

- Dvořák SLAVONIC DANCES op.72 No.2
- Beethoven Overture “EGMONT” op.84
- Beethoven SONATE C Dur op.2 No.3
- Haydn Symphony No.92 “OXFORD”

2. 自由曲（5～8分程度）

自作，他作は問わない。ただし，編曲は自編によるもの。

2. 即興演奏（電子オルガンによる）・和声（筆記）

次のA～Cの中から2つ選択し実施すること（出願時に選択）。

- A 与えられたテーマ（16小節程度でコードネーム表示なし）に任意の伴奏をつけ，変奏を伴い1曲に完成させて即興演奏する。（予見時間10分）
- B 与えられたモチーフを使い，続けて創作し1曲に完成させて即興演奏する。（予見時間10分）
- C 筆記による和声

ソプラノ課題およびバス課題（試験時間は両課題合わせて70分）。ピアノ等鍵盤楽器の使用を認める。

※AとBを選択した場合の予見時間は，合わせて15分。

楽曲演奏の諸注意

- 演奏順序は任意。
- 繰り返しは省きます。
- 暗譜で演奏すること。

- ◆課題曲の曲集は，宮地楽器国立音楽大学店（042-537-8200直通）で取り扱っています。（¥2,000税込）
- ◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので，あらかじめUSBメモリにて用意してきてください。
なお，USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。
- ◆試験に使用する機種は次のとおりです。
ELS-03XF，ELS-03XR，ELS-02X，ELS-02C

弦楽器

総合型選抜

試験は伴奏なし、すべて暗譜で演奏すること。

〔ヴァイオリン〕

任意の協奏曲より第1楽章を演奏すること。

〔ヴィオラ〕

次のどちらかを選択して演奏すること。

- 任意の協奏曲より第1楽章
- 任意のソナタより第1楽章

〔チェロ〕

任意の協奏曲より第1楽章を演奏すること。

〔コントラバス〕

自由曲

〔ハープ〕

自由曲

一般選抜（A日程）

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

試験は伴奏なし、すべて暗譜で演奏すること。

〔ヴァイオリン〕〔ヴィオラ〕〔チェロ〕〔コントラバス〕〔ハープ〕

いずれも総合型選抜に同じ。

木管楽器

総合型選抜

試験は伴奏なしで行う。

〔フルート〕

1. 音階

譜例に従い受験者が任意で選択した長調および短調（和声的）を1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 80 ~ 108



2. 課題曲 アンデルセン (Andersen, C. J.) 『24の練習曲集作品21』 (Schirmer版) より次の2曲を (a) (b) の順序で演奏すること。（楽譜を見てもよい）

- (a) 10番 嬰ハ短調 最初から、1番括弧を飛ばしてカウントし49小節1拍目（複縦線の直後、a tempo）の4分音符まで
- (b) 24番 ニ短調

- 当日演奏箇所指定および演奏途中でのカットをすることがあります。
- 繰り返しは省きます。

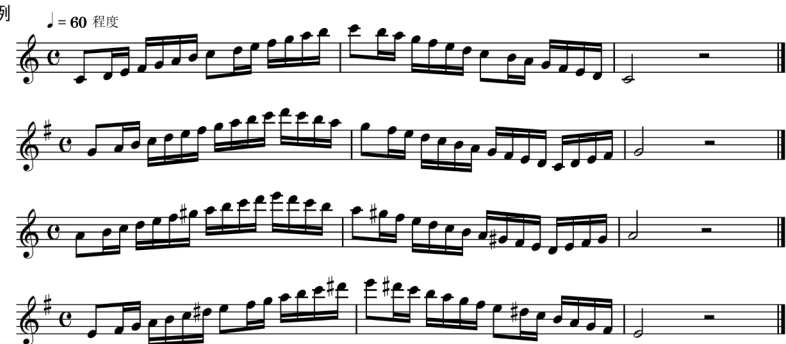
〔オーボエ〕

1. 音階

譜例に従い受験者が任意で選択した長調および短調（和声的）を1つずつ演奏すること。（暗譜）

例

♩ = 60 程度



2. 課題曲 フェルリング (Ferling, W.) 『48の練習曲』 (版指定なし) より次の2曲を (a) (b) の順序で演奏すること。（楽譜を見てもよい）

- (a) No.1, 5, 7, 9, 13, 19, 25, 27, 33の中から任意の1曲。
- (b) No.4, 6, 8, 10, 12, 14, 16, 18, 22, 28, 30の中から任意の1曲。

木管楽器

総合型選抜

試験は伴奏なしで行う。

〔クラリネット〕

1. 音階（暗譜）

アイヒラー（Eichler, R.）：Scales for clarinet（国立音楽大学出版）

任意の長調（スラー）および短調（スタッカート）を演奏すること。テンポは ♩=80 程度とします。

2. 課題曲（暗譜）

次のA. B. C. の中から1曲選択し、演奏すること。

A. ウェーバー（Weber, C. M. v.）：Concertino op.26

B. ラボ（Rabaud, H.）：Solo de concours op.10

C. メサジエ（Messenger, A.）：Solo de concours

演奏箇所は、それぞれ次のように指定します。

A：125小節目から162小節目、および185小節目から210小節目カット。

B：カットなし。

C：cadenza演奏後カット、Allegro Vivoより再演奏。

□使用する楽器は、B^b管とします。

〔サクソフォーン〕

1. 音階（暗譜）

任意の長調1つと短調（和声的）1つを演奏する。長調をスラー、短調をスタッカートで演奏すること。

例



2. 課題曲（楽譜を見てもよい）

a. フェルリング（Ferling, W.）『48の練習曲』よりNo.3, 7, 13, 21の中から任意の1曲，No.4, 10, 16, 22の中から任意の1曲を選択し、演奏すること。

b. 次の①②③④の中から1曲を選択し、演奏すること。

①グラズノフ（Glazunov, A.）：CONCERTO □から▣の4小節目まで。

②クレストン（Creston, P.）：SONATE 第1楽章 ▢の6小節目まで。

③イバーレ（Ibert, J.）：CONCERTINO DA CAMERA □から▣まで。

④サンジュレー（Singelee, J. B.）：CONCERTINO op.78 最初から66小節の1拍目まで。

□使用する楽器は、アルトサクソフォーンとします。

〔ファゴット〕

1. 音階 任意の長調および短調（旋律的）を、それぞれ1つずつ演奏すること。（暗譜）

例



2. ワイセンボーン（Weissenborn, J.）：Studies for Bassoon, op.8. Vol.2 No.1～35の中から任意の2曲（楽譜を見てもよい）

一般選抜（A日程）

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

試験は伴奏なしで行う。

〔フルート〕〔オーボエ〕〔クラリネット〕〔サクソフォーン〕〔ファゴット〕

いずれも総合型選抜に同じ。

金管楽器

総合型選抜

試験は伴奏なしで行う。

〔ホルン〕

- 音階 [実音変ロ, ハ, ニ長調, 変ロ, ハ, ニ短調 (旋律的短音階)] 長調と短調それぞれ3つずつの中から任意の音階 (長調と短調を一つずつ) を下記の通り演奏すること。 (暗譜)

例



- コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for French Horn Book I よりNo.13, 15 (16小節目のフェルマータまで), 25の中から任意の2曲を演奏する。(繰り返しなし, 版の指定はなし) (楽譜を見てもよい)
- モーツァルト (Mozart, W. A.) : Konzert für Horn und Orchester No.3 K.447 変ホ長調より第1楽章の展開部の終りまで。(版の指定はなし) (楽譜を見てもよい)

コプラッシュは番号の若い順番に演奏すること。

使用する楽器は, F・B^bダブルとします。

〔トランペット〕

以下の順で演奏すること。

- チャールズ・コリン (Charles Colin) : Trumpet Advanced Lip Flexibilities Vol.1より 3番 (Etude No.1) を演奏すること。(楽譜を見てもよい)
- 音階 下記の形式で2オクターブ演奏すること。(楽譜を見てもよい)
変イ長調 (実音 変ト長調), ロ短調 (実音 イ短調) 旋律的短音階

例



- コレルリ (Arcangelo Corelli) 作曲 B. Fitzgerald編曲
Sonata VIII ソナタ8番 出版社: CPP/Belwin (CPP/ベルウィン) より, 次の2曲を演奏すること。
繰り返しはしなくてよい。(楽譜を見てもよい)
・第1曲目 プレリュード, 第4曲目 ジーグ

使用する楽器は, B^b管とします。

〔トロンボーン〕

- 音階 以下の音階 (短調は旋律的短音階) を下記の形式で演奏すること。(暗譜)
テナーは変イ長調, 嬰へ短調
バスは変イ長調 (下第三線から), 嬰へ短調 (下第二線から)

例



- リップスラー レミントン (Remington, E) : Warm-Up Exercises for Trombone (Accura Music版) より下記の部分を第1ポジションから第7ポジションまで演奏すること。(楽譜を見てもよい)

例



- 課題曲 a. b. を演奏すること。(楽譜を見てもよい)
 - コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版)
テナーは No.9 (リピート無し) バスは No.9 (1オクターブ下げて演奏, リピート無し)
 - ロッシュ (Rochut, J.) : Melodious Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer版)
テナーは No.16 バスは No.6 (1オクターブ下げて演奏, リピート無し)

使用する楽器は, テナーかバスのいずれか一方とします。

金管楽器

総合型選抜

試験は伴奏なしで行う。

【ユーフォニアム】

1. 音階 譜例に従い、任意の長調、短調（旋律的短音階）をそれぞれ1つずつ演奏すること。（暗譜）



2. リップスラー レミントン (Remington, E) : Warm-Up Exercises for Trombone (Accura Music版) より、下記の部分



譜例のパターンから開始し、順番に半音ずつ下がり、減5度下まで演奏すること。（暗譜）

3. エチュード a. より1曲, b. より1曲の計2曲を選択し演奏すること。（楽譜を見てもよい）
- a. コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版) より No.16, 17, 24 (繰り返しなし)
- b. コプラッシュ (Kopprasch) : Sixty Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社版) より No.19 (繰り返しなし),
ロッシユ (Rochut, J.) : Melodious Etudes for Trombone Book I (Carl Fischer版, Alan Raph編) より No.9, 12

【チューバ】

1. 音階 任意の長調と短調（和声的短音階もしくは旋律的短音階）を演奏すること。（平行調を除く）
ただし、下記の形式で演奏すること。（暗譜）



2. バッハ (Bach, J. S.) 作曲, ウィリアム・ベル (Bell, W. J.) 編曲
『Air and Bourrée』Tuba and Pianoを無伴奏ですべて演奏すること。 出版社: Carl Fischer (楽譜を見てもよい)

□使用する楽器は、F管、E^b管、C管、B^b管のいずれかとします。

一般選抜（A日程）

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

試験は伴奏なしで行う。

【ホルン】 【トランペット】 【トロンボーン】 【ユーフォニアム】 【チューバ】

いずれも総合型選抜に同じ。

打楽器

総合型選抜

①～③のいずれかで受験すること。

①小太鼓で受験する者

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

1. 音階演奏 下記の譜例の音形で (1) および (2) を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。

(1) 半音階 (4オクターブ)

(2) 長短各調の音階からそれぞれ任意の調1つずつ (計2つ) 短音階は1回目に和声的, 繰り返し時には旋律的とする。

2. 課題曲

ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred版またはChappell版)
39ETUDESより I G-dur を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

1. 基本奏法 1つ, 2つ, 5つ, 7つ スネアオフ

ロール スネアオン $mp \leftarrow ff \rightarrow mp$ (ゆっくりと)

2. 課題曲

課題曲 (1) (2) の各4曲よりそれぞれ任意の1曲 (計2曲) を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

(1) ウィルクソソン (Wilcoxson, C.) : ALL-AMERICAN DRUMMERのNo.132, 135, 136, 141 (Ludwig Music版または Ludwig Masters版) (繰り返しなし)

(2) シローン (Cirone, A. J.) : Portraits in RhythmのNo.12, 24, 31, 42 (Belwin Mills版)

*小太鼓は各自持参すること。

②マリンバで受験する者

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

1. 基本奏法 1つ, 2つ スネアオフ

ロール スネアオン $mp \leftarrow ff \rightarrow mp$ (ゆっくりと)

2. 課題曲

シローン (Cirone, A. J.) : Portraits in RhythmのNo.3 (Belwin Mills版) (楽譜を見てもよい)

*小太鼓は各自持参すること。

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

1. 音階演奏 下記の譜例の音形で (1) および (2) を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。

(1) 半音階 (4オクターブ)

(2) 長短各調の音階からそれぞれ任意の調1つずつ (計2つ) 短音階は1回目に和声的, 繰り返し時には旋律的とする。

2. 課題曲 ゴールデンベルグ (Goldenberg, M.) : Modern school for xylophone, marimba, vibraphone (Alfred版またはChappell版)よりBACH'S VIOLIN CONCERTO IN A MINOR 1楽章 (p.94~96) を演奏すること。(楽譜を見てもよい)

3. 自由曲 4本マレットの曲とする。(暗譜で演奏すること, 伴奏はなし)

*自由曲は5分程度とし, これを超える場合は演奏途中でのカットをする場合がある。

(次頁へ続く)

打楽器

③ティンパニーで受験する者

【鍵盤課題】（マリンバを使用）

- 音階演奏 下記の譜例の音形で（1）および（2）を演奏すること。※繰り返しを演奏すること。
 - 半音階（4オクターブ）
 - 長短各調の音階からそれぞれ任意の調1つずつ（計2つ） 短音階は1回目に和声的，繰り返し時には旋律的とする。

♩ = 100 ~
8va

♩ = 86 ~

2. 課題曲

ゴールドンベルグ（Goldenberg, M.）：Modern school for xylophone, marimba, vibraphone（Alfred版またはChappell版）
39ETUDESより I G-dur を演奏すること。（楽譜を見てもよい）

【小太鼓課題】

以下の課題を演奏すること。

- 基本奏法 1つ，2つ，5つ スネアオフ
ロール スネアオン $pp \leftarrow ff \rightarrow pp$ （ゆっくりと）
- 課題曲
ウィルコクソン（Wilcoxon, C.）：ALL-AMERICAN DRUMMERのNo.1～20より任意の1曲を演奏すること。（Ludwig Music版
またはLudwig Masters版）（楽譜を見てもよい，繰り返しなし）

*小太鼓は各自持参すること。

【ティンパニー課題】

- ロール $pp \leftarrow ff \rightarrow pp$ （29および28インチの楽器でAの音で。1分ぐらいかけて）を演奏すること。
- 課題曲 ホッホライナー（Hochrainer, R.）：ETÜDEN FÜR TIMPANI, HEFT 1よりNo.33, 39, 40, 43, 46より任意の1曲を演奏すること。（手順は自由，楽譜を見てもよい）

一般選抜（A日程）

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については，募集要項を参照。

①～③のいずれかで受験すること。

総合型選抜に同じ。

総合型選抜

各楽器別専門実技（下記参照）

※各課題曲において指示されている、別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」を必ず使用してください。

入手希望者は、広報センター（042-535-9500直通）までご連絡ください。

〔ジャズ・ピアノ〕

1. 音階とコード

(イ) 長調および短調（和声的）の音階を演奏すること。以下の調から、長調、短調それぞれ2つずつ選択して演奏する。（暗譜）

〔長調〕 A Major, E^b Major, E Major, A^b Major

〔短調〕 B minor, G minor, F[#] minor, C minor

ハノン練習曲39番を参照、カデンツを付けること。

(ロ) 口頭で指定したコードを任意の配置で演奏すること。（全音符）

〔例〕 □Maj7, □7, □7(b9), □7(#9), □7(#11), □7(9,13), □7(alt.),
□m7, □m7(b5), □dim, □aug

下記の音域内で。



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：小曾根真

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例1を使用し、譜面通りに演奏すること。

（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜）

左手の伴奏に関して、コードを用いて自分なりの伴奏を付けるのも可能とする。

3. 課題曲②および面接

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例9を演奏すること。2コーラス目以降は、コード進行に従い即興演奏を2コーラス行う。

（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい）

〔ジャズ・ベース〕（使用する楽器は、アコースティック／エレクトリックは問わない）

1. 音階

譜例に従い、以下の2つの長調の音階を演奏すること。（暗譜）

C Major, A^b Major



2. 課題曲

“Cool Struttin’” by Sonny Clark 編曲：井上陽介 ～3コーラス。

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例2を使用し、演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜）

3. 自由演奏および面接

4分以内で自分の選んだ曲を演奏すること。（楽譜を見てもよい）

自分の一番優れている部分を表現できる様に考慮する。

（自らが用意したオーディオセットの伴奏を使用してもよい。この場合、用意するメディアはCDのみとする。既存の他人のパフォーマンスをトランスクリプトしたもの弾いてもよい。無伴奏も可）

〔ジャズ・ドラムス〕

1. 基礎打ち

シングルパラディドル RLRR.LRLL

遅いテンポから徐々に速度を上げ、また徐々に遅いテンポに戻って終わる。

2. 「The All-American Drummer・150 Rudimental Solos」Charley Wilcoxon 著より、Solo No.1を演奏すること。（楽譜を見てもよい）

3. 課題曲

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：高橋徹

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例3を使用し、演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜）

4. 即興演奏および面接

即興演奏 ♩=120位。演奏中、メトロノームは鳴らさない。8小節+8小節の16小節と仮定したドラムソロを2コーラス（32小節）行うこと。（自らカウントを出し開始。リズムの種類は自由）

ジャズ

総合型選抜

[ジャズ・ギター]

1. 音階

譜例に従い、長調および短調（和声的）を演奏すること。以下の調から、長調、短調それぞれ2つずつ選択すること。（暗譜）

[長調] A Major, E^b Major, E Major, A^b Major [短調] B minor, G minor, F[#] minor, C minor

C Major



A minor (harmonic minor scale)



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：池田篤

*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例4 を使用し、演奏すること。

（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マークAは譜面通り演奏すること。C, Dはコードネームに従い即興演奏し、E, Fはコードネームに従いコードによる伴奏を演奏すること）

3. 課題曲②および面接

*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例9を演奏すること。2コーラス目はコードネームに従い即興演奏し、3コーラス目はコードネームに従いコードによる伴奏を演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい）

[ジャズ・サクソフォーン]

1. 音階

譜例に従い、長調および短調（和声的）を演奏する。以下の調から、長調、短調それぞれ2つずつ選択して演奏すること。（暗譜）

[長調] A Major, E^b Major, E Major, A^b Major [短調] B minor, G minor, F[#] minor, C minor

C Major



A minor (harmonic minor scale)



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：池田篤

*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例5（アルト・サクソフォーン用）または譜例6（テナー・サクソフォーン用）を使用し、演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マークB, Cは譜面通りに演奏すること。D, Eは即興演奏でも可）

3. 課題曲②および面接

*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例10（アルト）または譜例11（テナー）を使用し、演奏すること。2コーラス目以降は、コード進行に従い即興演奏を2コーラス行う。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい）

※バリトン・サクソフォーンでの受験も可能とします。（アルト・サクソフォーンの譜面を参照のこと）

ソプラノ・サクソフォーンでの受験は不可。

[ジャズ・トランペット]

1. 音階

譜例に従い、長調および短調（和声的）を演奏する。以下の調から、長調、短調それぞれ2つずつ選択して演奏すること。（暗譜）

[長調] in B^b : B Major, B^b Major, A^b Major, G Major（実音：A Major, A^b Major, G^b Major, F Major）

[短調] in B^b : C minor, B^b minor, A minor, G[#] minor（実音：B^b minor, A^b minor, G minor, F[#] minor）

C Major



A minor (harmonic minor scale)



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：岡崎好朗

*別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例7を使用し、演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マークB, Cは譜面通りに演奏すること。D, Eは即興演奏でも可）

（次頁へ続く）

ジャズ

3. 課題曲②および面接

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例12を使用し、演奏すること。2コーラス目以降は、コード進行に従い即興演奏を2コーラス行う。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい）

〔ジャズ・トロンボーン〕

1. 音階とリップスラー

1. 音階 以下の調性（長調）から2つを選択して演奏する。ただし、下記の形式で演奏すること。暗譜。

〔長調〕 A Major, E^b Major, E Major, A^b Major



2. リップスラー 下記を第1ポジションから第7ポジションまで演奏すること。暗譜。



2. 課題曲①

“Billie’s Bounce” by Charlie Parker 編曲：中川英二郎

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例8を使用し、譜面通りに演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。暗譜。リハーサル・マークB, Cは譜面通りに演奏すること。D, Eは即興演奏でも可）

3. 課題曲②および面接

※別冊「ジャズ専修 入学試験課題曲集」譜例13を使用し、演奏すること。（オーディオセットによる伴奏付きで演奏する。楽譜を見てもよい）

一般選抜（A日程）

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

※オンライン方式の面接は、Web会議サービス“Zoom”を使用して行う。

〔ジャズ・ピアノ〕〔ジャズ・ベース〕〔ジャズ・ドラムス〕〔ジャズ・ギター〕

〔ジャズ・サクソフォーン〕〔ジャズ・トランペット〕〔ジャズ・トロンボーン〕

総合型選抜に同じ。ただし、オンライン方式については以下の点に注意すること。

〔ジャズ・ピアノ〕

1. 音階とコード

（イ）オンライン方式においては、一度の撮影で4つの音階を続けて演奏すること。

（ロ）オンライン方式においては、面接時に実施する。ピアノまたはキーボードのある部屋で面接を受けること。

〔ジャズ・ベース〕

1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で2つの音階を続けて演奏すること。

〔ジャズ・ギター〕〔ジャズ・サクソフォーン〕〔ジャズ・トランペット〕

1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で4つの音階を続けて演奏すること。

〔ジャズ・トロンボーン〕

1. 音階とリップスラー

1. 音階 オンライン方式においては、一度の撮影で2つの音階を続けて演奏すること。

総合型選抜

専攻

1. 作品または和声課題の提出（下記イ. を参照）
2. 和声または作曲課題（下記ロ. を参照）
3. 聴音 旋律, 和声の書取り（下記ハ. を参照）
4. ピアノ新曲視奏（下記ニ. を参照）
5. 面接
 - a. 提出作品について
 - b. 志望動機について

イ. 作品または和声課題の提出

次の①または②のいずれかを出願時に提出する。

①作品の提出

- 自らのオリジナル作品であること。
- 楽器（声を含んでもよい）編成は自由とする。
- 提出作品数は2作品までとする。

②和声課題の提出

和声課題集*の中から任意の4題以上の課題を作成し、提出すること。提出する課題のうち1題を自身の創作和声課題とその実施に替えてもよい。全ての課題に、調性と和音記号（I, V₇等）あるいは和音数字（5, 6等）を明記すること。

*和声課題集は募集要項発表と同時に本学 Web サイト上で公開する。

出願時に提出してください。①作品の提出方法は次の（1）（2）のいずれか、②和声課題の提出方法は（1）とする。

- （1）楽譜（コピーまたはデータ）
- （2）音源（Audio CD またはデータ）およびその楽譜（コピーまたはデータ）

なお、データのアップロードによる提出も可能。詳細は募集要項を参照のこと。

ロ. 和声または作曲課題の実施

次の（1）（2）（3）の3課題の中から1課題を選ぶこと。

- （1）和声 ソプラノ課題
- （2）和声 バス課題
- （3）作曲課題 与えられた素材（音列）を用いてピアノ曲を作曲する。

試験時間は150分とする。

ピアノの使用を認める。

ハ. 聴音の実施方法

旋律課題 高音部譜表（12小節程度）

調号, 拍子, 小節数を与える。主和音を演奏し, 1小節分の拍をカウントして通奏する。その後, 4小節毎に4回演奏する（4回目は次の4小節に続ける）。演奏間隔は20秒間。最後に通奏し, 2分後に終了。

和声課題 大譜表（8小節程度）

調号, 拍子, 小節数を与える。主和音を演奏し, 1小節分の拍をカウントして通奏する。その後, 前半4回, 通奏, 後半4回, 最後に通奏する。演奏間隔は20秒間。1分後に終了。

ニ. ピアノ新曲視奏の実施方法

問題（2曲）を前日にメール配信し, 試験時に1曲を指定し, 予見時間なしで視奏試験を行う。

作曲

一般選抜（A日程）

専攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通だが、オンライン方式は下記注意事項も併せて参照のこと。

- 次の(1) (2) (3)の3課題の中から2課題を選ぶこと。（下記イ. を参照）
 - 和声 ソプラノ課題
 - 和声 バス課題
 - 作曲課題 与えられた素材（音列）を用いてピアノ曲を作曲する。
- 聴音 旋律，和声の書取り（下記ロ. を参照）
- ピアノ新曲視奏（下記ハ. を参照）

イ. 和声等の実施方法

- 試験時間は2課題合わせて300分とする。
- ピアノ等鍵盤楽器の使用を認める。

オンライン方式

試験問題（PDF）を試験開始時間にメール配信する。試験時間終了後，直ちに答案を撮影し，画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに，答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は，減点のうえ受理する）。

なお，解答用紙（五線紙）をあらかじめ志願者へ郵送するほか，試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

ロ. 聴音の実施方法

- 旋律課題 高音部譜表（12小節程度）

調号，拍子，小節数を与える。主和音を演奏し，1小節分の拍をカウントして通奏する。その後，4小節毎に4回演奏する（4回目は次の4小節に続ける）。演奏間隔は20秒間。最後に通奏し，2分後に終了。

- 和声課題 大譜表（8小節程度）

調号，拍子，小節数を与える。主和音を演奏し，1小節分の拍をカウントして通奏する。その後，前半4回，通奏，後半4回，最後に通奏する。演奏間隔は20秒間。1分後に終了。

オンライン方式

試験問題（音源データ）を試験開始時間にメール配信する。所定の時間内に実施し，終了後直ちに答案を撮影し，画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに，答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は，減点のうえ受理する）。

なお，解答用紙（五線紙）をあらかじめ志願者へ郵送するほか，試験当日はWeb会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

ハ. ピアノ新曲視奏の実施方法

問題（2曲）を前日にメール配信し（対面方式・オンライン方式とも），試験時に1曲を指定し，予見時間なしで視奏試験を行う（オンライン方式においては，Web会議サービス“Zoom”を使用して行う）。

器楽・ピアノ ※一般選抜（A日程）のみ課されます。

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については，募集要項を参照。

下記の1. または2. の中からいずれか1曲を選択し，演奏すること。

- モーツァルト（Mozart, W. A.）：ソナタより 第1楽章
- ベートーヴェン（Beethoven, L. v.）：ソナタより op.2 No.1 からop.90 までの第1楽章

繰り返しは省きます。

暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト，ベートーヴェンの課題曲はp.27下の課題曲一覧を参照してください。

総合型選抜（音楽デザイン専修はB日程のみの募集）

1. 課題提出票

Googleフォームでの入力となります。本学Webサイト（入学案内>音楽学部 入学案内>総合型選抜）に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

2. 口述試験

a. 以下の二つから一方を選択

- ・演奏および作品解説（下記イ. を参照）
- ・作品または企画書提出，および提出物に関するプレゼンテーション（下記ロ. を参照）

b. 志望理由を含む入学後の学修計画書の内容に関して

イ. 演奏および作品解説

□自由曲，自由楽器（歌唱も認める），伴奏者はなしとします。楽譜を見てもかまいません。演奏時間は3分程度とし，これを超える場合は演奏を打ち切る場合もあります（ただし自作品の場合は「作品または企画書提出，および提出物に関するプレゼンテーション」（下記ロ. を参照）で出願してください）。

□使用楽器（歌唱を含む）と演奏曲目を出願時に明示してください。

□作品解説は，演奏した作品について，音楽的な特徴や分析，音楽史における位置付けなどの観点から行ってください。

□口頭やプレゼンテーションソフトを用いた解説のほか，資料配付を行っても構いません。時間内で自由に構成してください。

（資料配付を行う場合は，4部持参すること）

□解説時間は7分程度とし，これを超える場合は作品解説を打ち切る場合もあります。

□2つ以上の楽器（歌唱を含め）を使って演奏することも認めます。その場合は募集要項の「演奏楽器・持込機器等について」の項を参照してください。

□使用する楽器や機器について，下記のものとは試験場に準備されたものを使用することができます。

- ・ピアノ，電子オルガン〔ELS-03XF，ELS-03XR，ELS-02X，ELS-02C〕
- ・アンプ，スピーカ，CD/DVD/Blu-rayプレーヤー，モニターディスプレイ（HDMI接続）

※楽器を使用する場合は，楽器名（電子オルガンは機種）を課題提出票の所定の欄に入力してください。

□上記以外の楽器や，コンピュータ，シンセサイザー等の機器（ノートPC，タブレット，スマートフォンを含む）を試験場に持ち込み使用することを認めます。その場合は募集要項の「演奏楽器・持込機器等について」の項を参照してください。

ロ. 作品または企画書提出，および提出物に関するプレゼンテーション

□音楽や音を中心に用いた5分以内のオリジナル作品もしくは企画書を，出願時に1点提出してください。提出方法は，データを保存したUSBメモリまたは形式自由の印刷物での提出，あるいはデータのアップロードによる提出のいずれかになります。データ形式は以下とします。

オーディオ：AIFF，WAV，AAC，MP3

ムービー：MP4，MOV（500MB以下）

なお，データのアップロードによる提出の詳細は募集要項を参照のこと。

□作品形態は自由とします。以下はその一例です。

- ・コンピュータなどのテクノロジーを用いた音楽作品
- ・作編曲作品
- ・映像作品
- ・メディアアート作品
- ・コンピュータソフトウェア
- ・サウンドインスタレーション
- ・都市空間やインターネットにおける音/音楽デザイン

□プレゼンテーションは，提出作品または企画書について，大学入学後にやりたい創作や研究と関連付けて行ってください。

□時間は10分程度とし，これを超える場合はプレゼンテーションを打ち切る場合もあります。

□口頭やプレゼンテーションソフトを用いた解説のほか，演奏，資料配付を行っても構いません。時間内で自由に構成してください。

（資料配付を行う場合は，4部持参すること）

□使用する楽器や機器について，下記のものとは試験場に準備されたものを使用することができます。

- ・ピアノ，電子オルガン〔ELS-03XF，ELS-03XR，ELS-02X，ELS-02C〕
- ・アンプ，スピーカ，CD/DVD/Blu-rayプレーヤー，モニターディスプレイ（HDMI接続）

※楽器を使用する場合は，楽器名（電子オルガンは機種）を課題提出票の所定の欄に入力してください。

□上記以外の楽器や，コンピュータ，シンセサイザー等の機器（ノートPC，タブレット，スマートフォンを含む）を試験場に持ち込み使用することを認めます。その場合は募集要項の「演奏楽器・持込機器等について」の項を参照してください。

音楽デザイン

一般選抜（A日程）

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

1. 課題提出票

Googleフォームでの入力となります。本学Webサイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞一般選抜（A日程））に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

2. 口述試験（オンライン方式は、Web会議サービス“Zoom”を使用してリアルタイムで実施する）

- a. あらかじめ指定する書物の内容に関して（下記イ. を参照）
- b. 以下の二つから一方を選択
 - ・演奏および作品解説（下記ロ. を参照）
 - ・作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション（下記ハ. を参照）
- c. 志望理由を含む入学後の学修計画書の内容に関して

イ. あらかじめ指定する書物の内容に関して

□書物については12月中旬に本学Webサイトにおいて指定します。

□選択した書物を課題提出票に明記してください。

ロ. 演奏および作品解説（総合型選抜イ. を参照）

ハ. 作品または企画書提出、および提出物に関するプレゼンテーション（総合型選抜ロ. を参照）

音楽教育 幼児音楽教育

総合型選抜

面接

個人面接

提出された「志望理由を含む入学後の学修計画書」、[「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」](#)を踏まえた口頭試問を行う。

声楽

下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌うこと。

- | | | | | |
|-----------------------|----------------|------|-----------|------|
| ・ Scarlatti, A. …………… | Sento nel core | ト短調 | ヘ短調 | ニ短調 |
| ・ Gasparini, F. …………… | Caro laccio | ヘ長調 | 変ホ長調 | 変ニ長調 |
| ・ 瀧 廉太郎…………… | 花（武島羽衣 詩） | ト長調 | | |
| ・ 成田為三…………… | 浜辺の歌（林 古溪 詩） | 変イ長調 | ヘ長調（2番まで） | |

注意

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、時間の都合で、演奏を途中で止める場合もあります）。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲は、一般的な楽譜（パリゾッティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

ピアノ

下記1. または2. の中から1曲を選択し、演奏すること。

1. モーツァルト（Mozart, W. A.）：ソナタより 第1楽章
2. ベートーヴェン（Beethoven, L. v.）：ソナタより op.2 No.1 からop.90 までの第1楽章

□繰り返しは省きます。

□暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲はp.27下の課題曲一覧を参照してください。

一般選抜（A日程）

声楽

対面方式 下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌うこと。

オンライン方式 下記の4曲の中から、任意の1曲を選択し、歌ったものを録画して提出する。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

総合型選抜に同じ。（p.23）

注意

対面方式

- 1 当日歌う曲は、原則として全曲演奏すること（ただし、時間の都合で、演奏を途中で止める場合もあります）。
- 2 すべて伴奏付きで行います（伴奏者および伴奏譜は本学で用意します）。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 演奏前に調性の確認をしますので、選択した曲の調性を覚えておくこと。

オンライン方式

- 1 歌う曲は、原則として全曲演奏すること。
- 2 すべて伴奏付きで行います。伴奏者は各自手配すること。
- 3 歌詞は原語とし、いずれも決められた調で歌い、暗譜とします。
- 4 前奏、間奏は（ ）内に示した注意のとおりに弾きます。
- 5 録画に際しては受験生本人の演奏と証明できる映像であること。

※上記課題曲のうちイタリア古典歌曲は、一般的な楽譜（パブリシティ版など）を使用してください。なお、国立音楽大学編『イタリア声楽曲選集』（カワイ出版）には同曲が収録されています。

器楽

対面方式 指定された課題を演奏すること。

オンライン方式 指定された課題を演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

次の①ピアノまたは②電子オルガンのいずれか1つの楽器を選択し、演奏すること。

①ピアノ

下記1. または2. の中から1曲を選択し、演奏すること。

総合型選抜に同じ。（p.23）

繰り返しは省きます。

暗譜で演奏すること。

◆モーツァルト、ベートーヴェンの課題曲はp.27下の課題曲一覧を参照してください。

②電子オルガン

『KCM電子オルガン曲集』（国立音楽大学出版）の下記の4曲の中から1曲を選択し、演奏すること。（下記注意事項参照）

- Dvořák SLAVONIC DANCES op.72 No.2
- Beethoven Overture “EGMONT” op.84
- Beethoven SONATE C Dur op.2 No.3
- Haydn Symphony No.92 “OXFORD”

繰り返しは省きます。

暗譜で演奏すること。

◆KCM電子オルガン曲集は、宮地楽器国立音楽大学店（042-537-8200直通）で取り扱っています。（¥2,000税込）

◆レジストレーションは試験場内での設定はできませんので、あらかじめUSBメモリにて用意してきてください。

なお、USBメモリの使用範囲は音色用のみに限ります。

◆試験に使用する機種はELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02Cです。

◆電子オルガンで受験した方も、入学後はピアノが必修となります。

総合型選抜

面接

個人面接

- ・提出された「志望理由を含む入学後の学修計画書」, 「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」を踏まえた口頭試問を行う。
- ・面接内で、声楽とピアノの実技を併せて行う。

声楽

- ・2分程度の自由曲の簡単な弾き歌い、または伴奏なしで歌唱を行ってください。
- ・音楽療法のセッションで用いる可能性のある曲を1曲選ぶこと（歌曲、童謡、唱歌、歌謡曲、演歌、J-pop など、ジャンルは自由）。
- ・楽譜は見てもかまいません。
- ・伴奏に使用するピアノは試験場に準備してあります。伴奏者の同伴はできません。

ピアノ

- ・以下の課題曲の中から任意の1曲を選択し、演奏してください。
- ・楽譜は見てもかまいません。
(課題曲)
- ・ギロック：叙情小曲集
- ・ブルグミュラー：25の練習曲
- ・J.S.バッハ：インヴェンションおよびシンフォニア
- ・モーツァルト：ピアノソナタより第1楽章
- ・ベートーヴェン：ピアノソナタより第1楽章 (Op.90まで)
- ・クレメンティ：ソナチネより第1楽章

出願時に、演奏する曲目を課題提出票の所定の欄に記入してください。課題提出票はGoogleフォームでの入力となります。本学Webサイト（入学案内>音楽学部 入学案内>総合型選抜）に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

一般選抜（A日程）

専攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通だが、オンライン方式は下記注意事項も併せて参照のこと。

1. 小論文（試験時間60分、800～1,000字）

オンライン方式（小論文）

Web会議サービス“Zoom”を用いて実施する。試験開始時刻に、Zoomを用いて試験問題を受験者に画面提示する。試験時間終了後、直ちに答案を撮影し、画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は、減点のうえ受理する）。

なお、解答用紙をあらかじめ志願者へ郵送する。

2. 面接

- ・提出された小論文を踏まえて、口頭試問を行う。
- ・面接内で、声楽とピアノの実技を併せて行う。

声楽 **ピアノ**

いずれも総合型選抜に同じ。

オンライン方式（面接）

Web会議サービス“Zoom”を使用して行う。

声楽およびピアノは、演奏したものを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

総合型選抜

面接

個人面接

提出された「志望理由を含む入学後の学修計画書」、「これまでの音楽を含む学びや活動の報告書」を踏まえた口頭試問を行います。

プレゼンテーションまたはパフォーマンス

入学への熱い気持ちが伝わる内容を考え、プレゼンテーションの場合は5分程度で、パフォーマンスの場合は3分程度で行ってください。

・プレゼンテーションの例

関心のある作曲家やアーティストの紹介、印象に残った本の紹介、任意のテーマによる研究発表、自作の音楽作品・映像作品等の紹介、自作楽器の説明、音・音楽・楽器等に関する分析やコンピュータを用いたデータ分析の解説、コンピュータプログラミングの紹介

・パフォーマンスの例

楽器演奏、歌唱、弾き歌い、演技、ダンス、舞踊

●出願時にプレゼンテーションまたはパフォーマンスのいずれかを選択するとともに、実施する内容を表すわかりやすいタイトルを付け、課題提出票の所定の欄に記入してください。（例：「〇〇についての調査報告」「〇〇（アーティスト名）の紹介」「作曲家名《作品名》の演奏」）

課題提出票はGoogleフォームでの入力となります。本学Webサイト（入学案内＞音楽学部 入学案内＞総合型選抜）に記載のリンクにアクセスし、出願期間内に必要事項を入力・送信してください。

●PowerPoint等でスライドを投影することも可能です。この場合、ノートPC等を持参してください（HDMI接続となります。HDMIケーブルの持参は不要ですが、再生機器により変換アダプタ等が必要な場合は各自で持参してください）。

なお、試験場で学内LANを用いてインターネットに接続することはできません。

●審査員に配布資料を配る場合は、A3用紙1枚以内に収め（両面コピー可）、4部用意してください。

●伴奏者や共演者の同伴はできません。

●録音音源を再生する場合は、音源の入ったノートPC等の再生機器を持参してください（HDMI接続となります。HDMIケーブルの持参は不要ですが、再生機器により変換アダプタ等が必要な場合は各自で持参してください）。

●楽譜は見てもかまいません。

●使用する楽器について、下記のものは試験場に準備されたものを使用することができます。

・ピアノ、電子オルガン（ELS-03XF, ELS-03XR, ELS-02X, ELS-02C）

●パフォーマンスのうち演技、ダンス、舞踊等については、怪我の防止のため裸足厳禁です。

●面接はプレゼンテーションまたはパフォーマンスが終了したのちに、同じ部屋で実施します。

●出願時に届け出た内容と異なることを行ってはいけません。

一般選抜（A日程）

専攻

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

1. 小論文の提出

課題のテーマを2027年2月2日（月）に志願者にメールで通知する。受験者はそれに基づいた小論文を作成し（2,000字～3,000字程度）、2027年2月6日（金）までに入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信する。なお、小論文はPC等を使用し、A4サイズで作成すること。書式は、課題テーマとともに指定する。

2. 面接（オンライン方式においては、Web会議サービス“Zoom”を使用して行う）

プレゼンテーションまたはパフォーマンス

試験内容は対面方式・オンライン方式とも共通。

オンライン方式については、プレゼンテーションまたはパフォーマンスを撮影して出願時に提出すること。

※動画の撮影・提出方法については、募集要項を参照。

総合型選抜に同じ。

聴音・新曲視唱・その他注意事項

※聴音、新曲視唱は一般選抜（A日程）のみ

一般選抜（A日程）では、専修（専攻）により聴音または新曲視唱が課されます。以下の注意事項を参照してください。

聴音	ピアノ、オルガン
新曲視唱	電子オルガン、弦管打楽器、ジャズ、作曲、音楽教育、幼児音楽教育

聴音

○聴音は鍵盤楽器専修のピアノ・オルガンを志望した方のみが受験します。

○試験内容は**対面方式**・**オンライン方式**とも共通ですが、**オンライン方式**は下記注意事項も併せて参照してください。

○聴音の実施方法

1. ピアノ演奏によります。
2. 音部記号、調号、拍子等は、はじめに指示します。
3. カデンツ I—IV—V—I を弾きます。
4. テンポを与えます。
5. 下記3つの課題を実施します。
 - ① 単旋律聴音
 - ② 複旋律聴音
 - ③ 和声聴音

オンライン方式

試験問題（音源データ）を試験開始時間にメール配信する。所定の時間内に実施し、終了後直ちに答案を撮影し、画像を入試センター（nyugaku@kunitachi.ac.jp）へ送信するとともに、答案を国立音楽大学入試センターへ速達簡易書留で郵送すること（郵送の期日等は実施要項参照のこと）。

送付先：国立音楽大学 入試センター 〒190-8520 東京都立川市柏町 5-5-1

答案は指定された時間までに送信すること（10分までの遅刻は、減点のうえ受理する）。なお、解答用紙（五線紙）はあらかじめ志願者へ郵送するほか、試験当日は、Web会議サービス“Zoom”を用いて本人確認を行う。

新曲視唱

○新曲視唱は鍵盤楽器専修の電子オルガン、弦管打楽器専修、ジャズ専修、作曲専修、音楽教育専修、幼児音楽教育専攻を志望した方のみが受験します。

○新曲視唱の実施方法

「新曲視唱」ではなく「視唱」の課題とします。問題（3曲）を事前にメール配信し（**対面方式**・**オンライン方式**とも）、試験時に1曲を指定し、予見時間なしで視唱試験を行います（**オンライン方式**においては、Web会議サービス“Zoom”を使用）。

※試験の際には主和音と開始音がピアノで与えられます。

参考（課題曲一覧）

各専修（専攻）等における器楽・ピアノの課題曲のうちモーツァルトとベートーヴェンは、次の曲のいずれも第1楽章です。

モーツァルト ピアノ・ソナタ

K.279 へ長調, K.280 へ長調, K.281 変ロ長調, K.282 変ホ長調, K.283 ト長調, K.284 ニ長調,
K.309 へ長調, K.310 イ短調, K.311 ニ長調, K.330 へ長調, K.331 イ長調, K.332 へ長調,
K.333 変ロ長調, K.457 へ短調, K.533 へ長調, K.545 へ長調, *K.547a へ長調,
K.570 変ロ長調, K.576 ニ長調

※K.547aは楽譜によってはK. Anh.135と記載されています。

なお、間違えてK.S.627と記載されている版がありますが、K.547aのことです。

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ

第1番 op.2 No.1 へ短調,	第2番 op.2 No.2 イ長調,	第3番 op.2 No.3 へ長調,
第4番 op.7 変ホ長調,	第5番 op.10 No.1 へ短調,	第6番 op.10 No.2 へ長調,
第7番 op.10 No.3 ニ長調,	第8番 op.13 へ短調,	第9番 op.14 No.1 ホ長調,
第10番 op.14 No.2 ト長調,	第11番 op.22 変ロ長調,	第12番 op.26 変イ長調,
第16番 op.31 No.1 ト長調,	第17番 op.31 No.2 ニ短調,	第18番 op.31 No.3 変ホ長調,
第13番 op.27 No.1 変ホ長調,	第14番 op.27 No.2 嬰へ短調,	第15番 op.28 ニ長調,
第19番 op.49 No.1 ト短調,	第20番 op.49 No.2 ト長調,	第21番 op.53 へ長調,
第22番 op.54 へ長調,	第23番 op.57 へ短調,	第24番 op.78 嬰へ長調,
第25番 op.79 ト長調,	第26番 op.81a 変ホ長調,	第27番 op.90 ホ短調

特別給費奨学生総合型選抜

趣旨・求める人材像

本制度は、既にその演奏が社会で一定の評価を受けているレベルの学生を受け入れ、芸術的にも社会的にもより成熟した音楽人を育て上げることを目的とします。

本制度により学内の学生に刺激を与え、より能動的な音楽への取り組みがなされることも期待しており、その効果が望めるようなレベルの演奏技術と強い意欲を持った学生を求めています。

なお、本学においてはすべての学生が公平であり、特別給費奨学生も本学学生に課せられたカリキュラムを同様に学修することが求められます。

1. 出願資格

高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者、または卒業した者で入学時満20歳以下であり、本学を専願とする者。

※文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に2027年3月31日までに合格見込みの者、または合格した者で入学時に満20歳以下の者も可。

2. 募集学科

演奏・創作学科
声楽専修
鍵盤楽器専修（ピアノ）
弦管打楽器専修

3. 募集人数

10名程度（「8. 特別給費奨学生の特典」参照）

4. 選考日程

1次試験

出願期間：2026年10月1日（木）～10月5日（月）
[期間内必着]

2次試験（1次試験合格者のみ）

出願期間：2026年11月1日（日）～6日（金）
[消印有効]

試験日：2026年11月29日（日）

合格発表：2026年12月4日（金）Web発表+発送

※1次試験の結果は、11月初旬に通知予定。

5. 入学検定料（予定）

1次試験 10,000円 2次試験 43,000円

6. 1次試験出願書類

- (1) 特別給費志願票
- (2) 師事している先生による活動報告書
- (3) 調査書
- (4) 志望理由書
- (5) 1次試験動画審査曲目記入票
- (6) 演奏動画メディア（YouTubeでの提出も可）
- (7) 2次試験演奏実技曲目記入票

※動画審査の詳細および2次試験の出願書類については募集要項で確認してください。

7. 試験科目

- 1次試験：書類選考および演奏実技（動画審査）
2次試験：楽典、演奏実技、面接

※2次試験は1次試験合格者のみ受験できます。

8. 特別給費奨学生の特典

- (1) 学費：全額免除／半額免除：若干名

◎学費以外の特典

- i. 通常のレッスン時間に加え、45分のレッスンを毎週受講
 - ii. 国際的に活躍する音楽家による特別レッスン
 - iii. 国内外の講習会受講を補助（最大2回まで。審査あり）
- ※「特別給費奨学金」を学費に充当（入学金・後援会費を除く）。
原則4年間給付（3年次に進級する際に奨学金継続についての審査あり）。

- (2) 学費：30万円免除：15名程度

◎学費以外の特典なし

※「特別給費奨学金」を学費に充当（入学金・後援会費を除く）。
原則2年間給付。

9. 演奏実技 試験内容

- 1次試験 p.29を参照。
2次試験 p.30～32を参照。

●1次試験 演奏実技（動画審査）試験内容

専修等		試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》		<p>◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。</p> <p>◆繰り返しは省いて演奏する（ただし、声楽を除く）。</p> <p>◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。</p> <p>◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。</p>
声楽専修	声楽	<p>2次試験（p.30）で選択した課題曲A群（3曲）、B群（3曲）の中から1曲ずつ選び、計2曲を撮影して提出すること。</p> <p>*歌詞は原語とし、暗譜で演奏する。調性は問わない。伴奏はピアノ伴奏のみとする。</p>
鍵盤楽器専修	ピアノ	<p>a) バッハ（Bach, J. S.）：平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より任意の1曲 および</p> <p>b) ショパン（Chopin, F.）：エチュードの2曲 （op.10よりNo.1, No.2, No.4, No.5, No.7, No.8, No.10, No.11, No.12, op.25よりNo.4, No.5, No.6, No.10, No.11の中から選択）</p> <p>の計3曲を通して演奏したものを撮影して提出すること。</p>
弦管打楽器専修	【弦管打楽器】	*伴奏はピアノ伴奏のみとする（協奏曲など通例伴奏を要する楽曲の場合は、必ずピアノ伴奏を付けること）。
	ヴァイオリン	B群（p.31）より任意の1曲
	ヴィオラ	B群（p.31）より任意の1曲
	チェロ	B群（p.31）より任意の1曲
	コントラバス	曲目リスト（p.31）より任意の1曲
	ハープ	A群・B群（p.31）より任意の1曲
	フルート	次の①②のどちらか任意の1曲を選択（カデンツァは無し）。 ① モーツァルト：フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.313より 第1楽章 ② モーツァルト：フルート協奏曲 第2番 ニ長調 K.314より 第1楽章
	オーボエ	モーツァルト：オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314より 第1楽章
	クラリネット	*使用する楽器はB^b管とする。 ウェーバー：コンチェルティーノ op.26
	サクソフォーン	グラズノフ：サクソフォーン協奏曲 変ホ長調（Alphonse Leduc版）冒頭から22番まで
	ファゴット	モーツァルト：ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191より 第1楽章（カデンツァ付き）
	ホルン	モーツァルト：ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495より 第1楽章（カデンツァ付き）
	トランペット	*使用する楽器はB^b管とする。 *a) b) の2曲を a) b) の順に撮影すること。 *トランペットに限り、すべて楽譜を見てもよい。 a) テオ・シャルリエ：トランペットのための36の超絶技巧練習曲（Alphonse Leduc版）より No.2 様式の研究 8分の6拍子に変わる複縦線の前まで b) ハイドン：トランペット協奏曲 変ホ長調より 第2楽章
	トロンボーン	・テナートロンボーンの場合 トマジ：トロンボーン協奏曲より 第1楽章 ・バストロンボーンの場合 ネリベル：バストロンボーン協奏曲より 第1楽章
	ユーフォニアム	ホロヴィッツ：ユーフォニアム協奏曲より 第1楽章（Novello版）
	チューバ	*使用する楽器はF管、E^b管、C管、B^b管のいずれかとする。 ヒンデミット：チューバソナタ 変ロ調より 第1楽章
打楽器	a) または b) のどちらかを選択して暗譜で演奏する。 a) ジョリヴェ：打楽器とオーケストラのための協奏曲より 第3, 4楽章 b) クレストン：マリンバとオーケストラのための協奏曲 op.21より 第1, 2楽章	

●2次試験 演奏実技 試験内容

専修等		試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》		<p>◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。</p> <p>◆演奏は都合により曲の途中でカットする場合がある。</p> <p>◆繰り返しは省いて演奏する（ただし、声楽を除く）。</p> <p>◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。</p> <p>◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。</p>
声楽	<p>◆次の a) b) の 2 曲を、a) b) の順に、歌詞は原語とし、暗譜で演奏する。調性は問わない。</p> <p>◆伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴する。</p> <p>a) 次の (A 群) より 3 曲、(B 群) より 3 曲の計 6 曲を選択して提出し、当日指定する 1 曲を演奏する。 なお、1 次試験で選んだ 2 曲を除いた 4 曲の中から指定する。</p> <p>(A 群)</p> <p>1. Caldara, A. : Selve amiche 2. Scarlatti, A. : Già il sole dal Gange 3. Scarlatti, A. : Se tu della mia morte (2 小節 9 拍目 8 分音符から)</p> <p>4. Scarlatti, A. : Son tutta duolo (3 小節目から)</p> <p>5. Caldara, A. : Sebben, crudele 6. Durante, F. : Vergin, tutto amor (4 小節目から)</p> <p>7. Paisiello, G. : Nel cor più non mi sento (4 小節 6 拍目から)</p> <p>8. Bellini, V. : Vaga luna, che inargenti (3 小節 4 拍目から)</p> <p>(B 群)</p> <p>17. Scarlatti, A. : Le violette (3 小節目から)</p> <p>18. Scarlatti, A. : Sento nel core 19. Gasparini, F. : Caro laccio 20. Gasparini, F. : Lasciar d'amarti 21. Bononcini, G. B. : Per la gloria d'adorarvi 22. Cesti.M.A. : Intorno all'idol mio 23. Giordani, G. : Caro mio ben (2 小節 3 拍目から)</p> <p>24. Tosti, F. P. : Sogno</p> <p>9. Bellini, V. : Ma rendi pur contento (4 小節目から)</p> <p>10. Donaudy, S. : Vaghissima sembianza 11. Schubert, F. : An die Musik D547/op.88-4 12. Schumann, R. : Die Lotosblume op.25-7 13. Schubert, F. : Frühlingsglaube D686/op.20-2 14. 山田耕筰 : かやの木山の (北原白秋 詩) 15. 信時 潔 : 北秋の「沙羅」より (清水重道 詩) 16. 中田喜直 : むこうむこう (三井ふたばこ 詩) (2 番まで)</p> <p>25. Tosti, F. P. : Malia 26. Donaudy, S. : O del mio amato ben 27. Beethoven, L. v. : Ich liebe dich WoO.123 28. Schumann, R. : Du bist wie eine Blume op.25-24 29. Brahms, J. : Dein blaues Auge op.59-8 30. 瀧 廉太郎 : 荒城の月 (土井晚翠 詩, 山田耕筰 編曲) (2 番まで)</p> <p>31. 小松耕輔 : 母 (竹久夢二 詩) 32. 信時 潔 : 行々子 「沙羅」より (清水重道 詩)</p> <p>b) 自由曲 2 曲を提出し、当日指定する 1 曲を演奏する。 ※a) で選択した課題曲以外の曲であれば、A 群・B 群にある楽曲から b) 自由曲として選択してもよい。</p>	
鍵盤楽器専修	<p>◆次の課題を、a) b) の順に、暗譜で演奏する。</p> <p>a) ショパン (Chopin, F.) : エチュード 以下の 14 曲から 3 曲を選択して提出し、当日各自の抽選により指定された 1 曲を演奏する。 op.10 より No.1, No.2, No.4, No.5, No.7, No.8, No.10, No.11, No.12, op.25 より No.4, No.5, No.6, No.10, No.11</p> <p>b) 自由曲 7~10 分程度。複数曲も可。ただし変奏曲の抜粋は認めない。 1 次試験で演奏したバッハは除く。</p>	

専修等	試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》	<p>◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。</p> <p>◆演奏は都合により曲の途中でカットする場合がある。</p> <p>◆繰り返しは省いて演奏する。</p> <p>◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。</p> <p>◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。</p>
弦管打楽器専修【弦楽器】	<p>【弦楽器】 *次の(A群)(B群)よりそれぞれ任意の1曲を選び、(A群)(B群)の順に、暗譜で演奏する。 ただし、コントラバスは全7曲の中から任意の2曲を選び、選んだ順に、暗譜で演奏する。 *伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴する。 (協奏曲など通例伴奏を要する楽曲の場合は、必ずピアノ伴奏者を同伴すること)</p>
	<p>ヴァイオリン</p> <p>(A群) ブラームス：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.77 より 第1楽章 (ヨアヒムのカデンツァ付き) チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35 より 第1楽章 シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 ニ短調 op.47 より 第1楽章 バルトーク：ヴァイオリン協奏曲 第2番 ロ短調 Sz.112 より 第1楽章</p> <p>(B群) J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ 第2番 イ短調 BWV1003 より フーガ J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリンソナタ 第3番 ハ長調 BWV1005 より フーガ</p>
	<p>ヴィオラ</p> <p>(A群) ブラームス：ヴィオラソナタ 第1番 ヘ短調 op.120-1 ブラームス：ヴィオラソナタ 第2番 変ホ長調 op.120-2 ヒンデミット：ヴィオラソナタ ヘ長調 op.11-4</p> <p>(B群) J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009 より プレリュード、アルマンド、クーラントから任意の1曲</p>
	<p>チェロ</p> <p>(A群) ハイドン：チェロ協奏曲 第1番 ハ長調 Hob.VIb-1 より 第1楽章 ハイドン：チェロ協奏曲 第2番 ニ長調 Hob.VIb-2 より 第1楽章 ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 ロ短調 op.104 より 第1楽章 シューマン：チェロ協奏曲 イ短調 op.129 より 第1楽章 エルガー：チェロ協奏曲 ホ短調 op.85 より 第1, 2楽章</p> <p>(B群) J.S.バッハ：無伴奏チェロ組曲 第2～6番 BWV1008～1012 より 任意のプレリュード (1曲)</p>
	<p>コントラバス</p> <p>次の7曲より任意の2曲 クーセヴィツキー：コントラバス協奏曲 嬰ヘ短調より 第1楽章 ヴァンハル：コントラバス協奏曲 ニ長調より 第1楽章 (カデンツァ付き) ボッテシーニ：コントラバス協奏曲 第2番 ロ短調より 第1楽章 グリエール：2つの小品 op.9, または 2つの小品 op.32 のいずれか1曲 ドラゴネッティ：コントラバス協奏曲 イ長調より 第1楽章 ピッヒル：コントラバス協奏曲 ニ長調より 第1楽章 ディッターズドルフ：コントラバス協奏曲 ホ長調より 第1楽章 (カデンツァ付き)</p>
	<p>ハープ</p> <p>(A群) 5分程度の任意の古典曲 (1曲) 例) C.P.E.バッハ：ハープソナタ ト長調 Wq.139 より 第1楽章 ヘンデル：ハープ協奏曲 変ロ長調 op.4-6 より 第1楽章 J.S.バッハ作品のルニエ編あるいはグランジャンニー編 など</p> <p>(B群) フォーレ：アンブロンブチュ op.86 サルツェード：古典様式の主題による変奏 op.30 ルニエ：レジェンド ダマーズ：シチリア変奏 ヒンデミット：ハープソナタ グランジャンニー：ラプソディー</p>

専修等	試験内容および課題曲等
《共通の注意事項》	<p>◆下記に指定がない限り、暗譜で演奏する。</p> <p>◆演奏は都合により曲の途中でカットする場合がある。</p> <p>◆繰り返しは省いて演奏する。</p> <p>◆下記に指定がない限り、使用楽譜の出版社は問わない。</p> <p>◆指定された課題曲以外を演奏した場合は失格となる。</p>
弦管打楽器専修【管打楽器】	<p>【管打楽器】 *次の a) b) の2曲を a) b) の順に演奏する。 ただし、トランペットは a) b) c) の3曲を a) b) c) の順に演奏する。 打楽器は a) または b) のどちらかを選択して演奏する。 *伴奏はピアノ伴奏のみとし、伴奏者は志願者が同伴する。 (協奏曲など通例伴奏を要する楽曲の場合は、必ずピアノ伴奏者を同伴すること)</p>
	<p>フルート</p> <p>a) 次の①②のどちらか任意の1曲を選択(カデンツァは無し)。 ① モーツァルト:フルート協奏曲 第1番 ト長調 K.313より 第1楽章 ② モーツァルト:フルート協奏曲 第2番 ニ長調 K.314より 第1楽章 b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>オーボエ</p> <p>a) モーツァルト:オーボエ協奏曲 ハ長調 K.314より 第1楽章 b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>クラリネット</p> <p>*使用する楽器はB^b管とする。 a) ウェーバー:コンチェルティーノ op.26 b) 次の①②のどちらか任意の1曲を選択。 ① ラボ:ソロ ドゥ コンクール op.10 ② メサジェ:ソロ ドゥ コンクール</p>
	<p>サクソフォーン</p> <p>a) グラズノフ:サクソフォーン協奏曲 変ホ長調(Alphonse Leduc 版) b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>ファゴット</p> <p>a) モーツァルト:ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191より 第1楽章 b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>ホルン</p> <p>a) モーツァルト:ホルン協奏曲 第4番 変ホ長調 K.495より 第1楽章 b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>トランペット</p> <p>*使用する楽器はB^b管とする。 *トランペットに限り、すべて楽譜を見てもよい。 a) テオ・シャルリエ:トランペットのための36の超絶技巧練習曲(Alphonse Leduc 版)より No.2 様式の研究 b) ハイドン:トランペット協奏曲 変ホ長調より 第2楽章 c) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>トロンボーン</p> <p>a) ・テナートロンボーンの場合 トマジ:トロンボーン協奏曲より 第1楽章 ・バストロンボーンの場合 ネリベル:バストロンボーン協奏曲より 第1楽章 b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>ユーフォニアム</p> <p>a) ホロヴィッツ:ユーフォニアム協奏曲より 第1楽章(Novello 版) b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>チューバ</p> <p>*使用する楽器はF管, E^b管, C管, B^b管のいずれかとする。 a) ヒンデミット:チューバソナタ 変ロ調より 第1, 3楽章 b) 自由曲(1曲、無伴奏曲も可)</p>
	<p>打楽器</p> <p>a) または b) のどちらかを選択して暗譜で演奏する。 a) ジョリヴェ:打楽器とオーケストラのための協奏曲 b) 次の①②を両方演奏する ① クレストン:マリンバとオーケストラのための協奏曲 op.21 ② ドウレクリューズ:12のエチュード(小太鼓のための)※ ※②は1~4の中から当日1曲指定 ※②に限り暗譜は任意</p>